

～市民の皆様と意見交換～ 議会報告会を開催しました

11月9日～11日の3日間にわたり、市内9カ所の会場で議会報告会を開催しました。参加して頂いた市民の皆様からは市政に対する貴重なご意見・ご提案を頂戴しています。現在、12月定例会が開会中であり、頂いたご意見等については、一般質問や各常任委員会で議論している最中です。今回は一部をご紹介しますが、今後の議会だよりを通じ順次掲載して参ります。議会報告会は定期的に開催致しますので、皆様是非ご参加下さい。

市職員の贈収賄事件

意見 今回の事件については、起こした当事者は当然悪いが、市役所全体の人事や組織体制の問題がその背景にあると思う。市がお膳立てをしたようなもの。実際、市民に対し、どれだけの損害を与えたかは計り知れない。市は早急に、事態の原因究明と改善策を示し、市民の信頼回復と市のイメージアップに努めてもらいたい。そして、このことは、議会でも徹底して調査し、再発防止のため監視を強化してもらいたい。

回答 事態を大変重く受け止めている。今後議会としても原因究明と再発防止策の提言に向け動きたい。

現在 ご指摘を承り、市議会では12月1日の本会議において、この不祥事案件を調査するため、地方自治法第98条1項に基づく事務検査権を行使できる、調査特別委員会を設置しました。今後、特別委員会において、事件の背景や人事・組織の問題点等の徹底した洗い出しを行い、再発防止策を提言していく予定です。

地方創生特区

意見 特区に指定されたようだが、まだ地に足が付いていないようである。議会でも積極的に提言をして欲しい。

回答 市議会では現在「地方創生特別委員会」を設置し、地方創生特区の活用も含め、市が策定中の地方版総合戦略や来年度からの総合計画について議論している。今後も特区の有効活用を提言していきたい。

現在 地方創生特別委員会では12月定例会で特区の活用案も含めた議論の中間報告をしています。議会ではさらに提言を続けて参りますが、詳細は今後発行予定の議会だよりに掲載しお知らせ致します。

水害対策

意見 碓氷川（西明寺地区）の水害対策については、10年も前から市に要望書を提出しているが、クライ回しをされ問題が解決しなかった。そのため、平成23年に再度要望したところ、翌年、測量等の調査を実施して排水対策案が示されたが未だ実行されていない。先般、議会に請願書を提出し採択されたが、排水対策が着実に実施されるよう市に対し強力に働きかけてもらいたい。

回答 碓氷川の水害対策について、議会は現地調査の上請願書を採択したが、今後は対策実現に向け、市と協議していく。

現在 12月定例会の産業建設常任委員会の中でもこの件を取り上げた上で、早期実現に向け働きかけます。

編集後記

古来、当地に「がにかっこべをまがす」と言う言葉があります。沢蟹をいっぱいに入れた「びく」を引つ繰り返した状況を端的に表現する言葉ですが、今の市政の現状を語るにふさわしい言葉かも知れません。一議員の立場から現状を思案してみても、何と何が大問題で何が問題なのか整理すら付かない様な状態です。しかしこれらの問題は全てが天災によるものでも天変地異に起因する物でもありません。当初から議会が、或いは一部の議員から議会で指摘してきた事柄が具現したに過ぎないと言っては言い過ぎかもしれませんが、これらは今後解決出来る部分もあれば出来そうにない部分もあります。更なる問題点も随所に見えますが、何はともあれ議会としての、或いは一議員として十分なチェック機能を果たせなかったことを市民の皆様には平謝りするしかありません。今回その問題点の全てとは言えませんが、議会として市政の現状を市民の皆様には周知すべく、「議会だより号外」を発行致しました。皆様があきれ返っている事は重々承知しておりますが、今後とも市政に、或いは議会に、叱咤激励を賜りますように伏してお願ひ申し上げます。

(阿部則比古記)